

第 20 回北丹沢 12 時間山岳耐久レース無事開催

天候に恵まれ北丹沢の山並みを 1149 名が駆け巡る

7月8日(日)第20回北丹沢12時間山岳耐久レースは全国より30都道府県より1358名参加があり、当日は1149名が出走しました。

午前6時より開会式、スタートは6時30分と7時の2回に分けて行われました。スターターは相模原市緑区中島伸幸区長が行いました。前日準備の土曜日くもり、実施日もくもりで、一時は通り雨もあり、スタート地点から10キロ先にある標高900m以上の鐘撞山や大室山は寒いくらいの気温でした。そして第二関門の風巻の稜線から袖平山～姫次や平丸分岐までのいつもは熱中症でランナーが苦しむ稜線が快適な温度となりました。そこから平丸に下山し、夏模様の状態に戻りました。おかげで熱中症の選手も少なく、12時間後の7時迄に最終ランナーがゴールし、無事終了しました。また、北丹沢12時間山岳耐久レースの第1回目から連続20回参加し完走された多田正直さんが特別表彰され、その功績を大会杉本憲昭会長より称えられました。出場ランナーをはじめ地域やボランティアの方々の協力を戴き、大きな事故や怪我也無く、無事に節目となる第20回を閉幕する事ができました。